



内側から
肌の輝きを導く、
“近江米みずかがみ”の雫

マンアップの「みずかがみコスメシリーズ」

¥ クレンジングジェル(120g)	…1,700 円
化粧水(120ml)	…1,800 円
乳液(80ml)	…1,900 円
クリーム(50g)	…2,800 円
美容液(30ml)	…2,400 円
フェイスパック	…20ml 250 円/米袋 10 包セット 2,250 円
フェイスパック水鏡バージョン	…22ml 300 円/4 包セット 1,200 円
洗顔石鹸	…通常サイズ 1,000 円/ミニサイズ 350 円
オールインワンジェル(120g)	…2,000 円 (価格はすべて税抜)

株式会社マンアップ

滋賀県大津市京町 4-5-23 フォレスト京町ビル 5F

TEL.077-526-7561

自然由来の美肌成分が導く艶やかな健康美肌

肌トラブルの原因でもある乾燥を防ぐため高保潤に特化したみずかがみコスメシリーズには「たっぷりの潤い（みず）と艶やかな輝き（かがみ）に満ちた肌へと導き寄り添う」との思いが込められています。理想を追い求め辿り着いた、健康美肌を演出するに最良と考える水分量と皮脂比率「水分8：油分2」に近い処方が開発。減農薬・減化学肥料のブランド米みずかがみや地元農産品から抽出したエキスが配合された“ブースター美容液（導入美容液）”は、トロツとした高浸透美容液が角質まで届き、内側から潤いをもたらします。もっちりとした肌触り、色つやにより、他の化粧品の効果も増幅させていることが鏡越しにも伝わると評判です。



滋賀県ブランドとのコラボにより誕生した“和コスメ”

「永く使ってもらいたいからこそ、安心して使用できるように原料、外装、容器まですべてが純国産品ですが、日々ご使用いただくためにも、コストを抑え経済的負担がかからないようにしています」と社長の宇野晴久さんは語気を強めます。近江米みずかがみのコメヌカエキスに含まれた多糖類により優れた保湿効果を、アミノ酸やビタミンが豊富な北島酒造の滋賀県産米酒粕エキスが肌の彩度を、カテキン・アミノ酸・ビタミンCを含む朝宮茶由来の緑茶エキスが美肌効果を高めます。原料費を妥協することなく、外装は和紙調の箱で和コスメを演出し、容器をシンプルな2色展開することで、コストを抑えています。滋賀で最も愛される化粧品ブランドへの願いは、滋賀を代表する3種の異業種ブランドとのコラボにより実現しました。



「地元へ恩返しをしたい」と滋賀県の秘めたるポテンシャルに着目

みずかがみコスメシリーズは先代から事業を継承した宇野さんの「物心ついた頃から育ち、愛着の深い滋賀への恩返しをしたい」との強い郷土愛から誕生しました。それまで、他業種の営業として全国各地を訪れていた宇野さんは、「大津京の時代も、近江商人の文化も、そして琵琶湖も誇るべきもの」と滋賀の秘めたるポテンシャルを意識するようになりました。コスメ事業のメインターゲットを海外から国内へと移行することを考えていた時に、みずかがみの存在を知った女性スタッフから化粧品ブランドの企画提案を受け、開発がスタートしたと振り返ります。日本人にとって大切なお米を化粧品展開することは容易ではありませんでしたが、幾多の困難を乗り越え、2016年にフェイスパックが誕生しました。



みずかがみコスメシリーズで、女性と滋賀にさらなる輝きを

みずかがみコスメシリーズはフェイスパック、石鹸から始まり、2018年には基礎化粧品を展開しました。高保潤へのこだわりは、宇野さんの妻が乾燥肌に悩まされていたからとのこと。滋賀県の魅力とブランドが詰まったみずかがみシリーズを、国内のみならず中国、台湾へも展開する予定です。「そのためにもみずかがみコスメシリーズ公式 SNS を積極的に活用していきます。観光地やグルメなど滋賀県の魅力を発信することで、滋賀全体のブランディングに繋がりたいですね」と宇野さん。女性と滋賀県にさらなる輝きをもたらすために、みずかがみコスメシリーズは歩み続けます。

